



「消費者トラブルで困ったら、一人で悩まず相談を！」

5月は 全国消費者月間です！

都城市消費生活センターでは、暮らしの中で起こる消費生活に関するさまざまなトラブルの相談を受け付けています。少しでもおかしなと不安に思った時は、気軽に相談ください。

◎問い合わせ 都城市消費生活センター ☎23-7154



ますます便利でお得！なマイナンバーカード★

コンビニでの 証明書取得が 半額以下！

マイナンバーカードを使って、市役所の開庁時間を気にすることなく、全国のコンビニエンスストアなどで各種証明書を取得できる「コンビニ交付サービス」。「窓口より安くて助かる！」「急に必要になった時に便利！」などのうれしい意見が寄せられています。まだ利用したことのない人も、ぜひ利用ください。◎問い合わせ マイナンバーカードサポートセンター ☎23-2774



サービス概要

●利用可能日時

6時30分～23時（土・日曜日、祝日を含む）
※12月29日～1月3日およびシステムメンテナンス時は使用不可

●利用できる場所

全国約5万6千店舗のコンビニ（セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート）、イオン都城ショッピングセンター（早鈴町）、イオンモール都城駅前（栄町）、ホームワイド（千町）、市立図書館など

●発行手数料と取得可能な証明書

コンビニ交付サービスでの手数料は、窓口での手数料の半額以下となる「150円」で取得できます。

コンビニにある マルチコピー機で らくらく取得！

タッチ
パネルで
かんたん
操作！



- 1 コピー ファクス スキャン プリント 写真プリント 行政サービス
タッチパネル画面の「行政サービス」ボタンをタッチ
- 2 証明書の交付
画面の「証明書の交付」ボタンをタッチ
- 3 証明書交付サービス 戸籍証明書交付 利用登録申請
画面の「証明書交付サービス」ボタンをタッチ

あとは、案内に沿って進むだけ！

コンビニでの 手数料

取得可能な証明書	窓口での 手数料
<ul style="list-style-type: none"> ●住民票の写し ●住民票記載事項証明 ●印鑑登録証明 ●所得証明 ●市県民税所得・課税証明 ●市県民税課税証明 <small>※令和5年度分の税証明は、6月1日(木)から取得可</small>	300円
<ul style="list-style-type: none"> ●戸籍の附票の写し ●戸籍謄本・抄本 <small>※除籍・改製原戸籍は取得不可</small>	450円

150円



知っておきたい豆知識★

★暗証番号が必要！

利用時に、マイナンバーカードの数字4桁の暗証番号(利用者証明用電子証明書)を使用します。

暗証番号を間違えてロックがかかったり、忘れてしまった場合は、マイナンバーカードサポートセンターや各総合支所地域生活課、各地区市民センターで再設定の手続きが必要です。

TOPICS!

イオンモール都城駅前郵便局でも暗証番号の再設定ができます！

※受付日時など詳しくは、市ホームページを確認ください



★戸籍の取得時は本籍地に注意！

本籍地が都城市外の人で戸籍を取得する場合、本籍地の手数料が適用されるので、ご注意ください。

また、本籍地と住民登録のある市区町村の異なる人が、戸籍の証明書を取得する場合、事前にマルチコピー機での「利用登録申請」の手続きをする必要があります。なお、電子証明書を更新したら、再度、利用登録申請が必要です。

令和4年度の相談件数

市消費生活センターに寄せられた相談件数は499件。内訳は通信販売90件、多重債務73件、悪質商法36件などです。

世の中の混乱や不安に付け込み、悪質な手口で高額な契約を迫ってくる可能性もあります。不審に思った時や、少しでもおかしいと感じたらすぐに消費生活センターに相談しましょう。

消費生活センターでは、毎月弁護士による無料法律相談を行っています。一人で悩まず、早めに相談ください。

※消費生活相談および弁護士法律相談の詳細は、3月15日発行の「暮らしの情報 保存版」に掲載しています

相談者急増！SNSをきっかけとした消費者トラブル

SNS利用者が増加する中、全国の消費生活センターなどに寄せられるSNS関連の相談件数は年々増加しています。SNSに関するトラブルと聞くと、トラブルに遭うのは若年層をイメージしがちですが、中高年層からの相談も増加しています。

●相談事例

SNS上で、通常価格1万円以上する美容液が、初回限定約2千円で購入できると記載された広告を見て、販売サイトにアクセスして注文した。商品が届いたあと、次回の配達日の記載があるのに気づき、販売業者に連絡した。

・注意すべきポイント

本事例は、定期購入であることや、解約手数料がかかることを知らずに商品を購入したため、トラブルになった事例です。インターネットやSNSで注文する際は、契約条件の細部までしっかり確認しましょう。低価格を強調したり、注文を急がせたりする販売サイトでは、特に確認が必要です。

SNS・インターネット通販の 契約条件チェックリスト



【注文する前】

- 定期購入が条件となっていない場合、継続期間や購入回数が決められていますか？
- 支払い総額はいくらですか？
- 解約時の連絡手段を確認しましたか？
- 「解約・返品できるか」、「解約・返品できる場合の条件(返品特約)」、「解約条件」を確認しましたか？
- 配達日や、利用規約の内容を確認しましたか？
- ※契約条件などが記載されている画面はスクリーンショットで保存しましょう

【未成年者の場合、次の点も確認しましょう】

- 販売サイトに「法定代理人の同意を得ている」のチェック欄がある場合、法定代理人の同意を得た上でチェックを入れていますか？
- 年齢や生年月日を成人であると偽らず、正確に入力して申し込んでいますか？